

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 健康長寿課
 担当名: 健康長寿担当
 内線: 3573

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B41	糖尿病重症化予防事業			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	地域保健医療計画推進費	
事業期間	平成26年度～ 令和 5年度	根拠法令	なし				宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保	SDGsゴール
							分野施策	010204 生涯を通じた健康の確保	SDGsターゲット
1 事業の概要 県民の健康維持を図るとともに、医療費の増加を抑制するため、次のことに取り組む。 レセプトデータ等の分析から糖尿病重症化ハイリスク者を抽出、受診勧奨、保健指導を行う。糖尿病と関連性のある歯周病の未治療者について、受診・健診を促す。 糖尿病性腎症重症化予防対策事業について医療費抑制効果を推計する。 (1) 医療費抑制効果推計事業 事務費等節減による減 △192千円 (2) 全国知事会重症化予防WTでの検討 会議現地開催減による減 △40千円 (3) 研修会等の開催 事務費等節減による減 △405千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 糖尿病患者の重症化を予防し、県民の健康維持、医療費の適正化を進める。 990千円 (2) 事業計画 糖尿病性腎症重症化予防対策事業 健診、レセプトデータの分析から糖尿病性腎症のハイリスク者を抽出し、医療機関に通院していない者には受診勧奨、医療機関に通院している者には保健指導、保健指導を修了した者は翌年度以降継続支援を実施する。 (国民健康保険保険給付費等交付金を活用予定) ア 医療費抑制効果推計事業 233千円 糖尿病性腎症重症化予防対策事業について、医療費抑制効果を推計するため、統計分野に詳しい学識者に推計業務を委託する。(委託料については、国民健康保険事業特別会計で計上) イ 全国知事会重症化予防ワーキングチームでの検討 40千円 平成30年度に設置された全国知事会の重症化予防ワーキングチームで、糖尿病を始めとする生活習慣病重症化予防の横展開について検討する。 ウ 研修会等の開催 717千円 糖尿病性腎症重症化予防に関する研修等を開催する。 (3) 事業効果 糖尿病患者への早期指導により人工透析への移行を回避し、医療費を抑制 医療費抑制効果(新規人工透析移行防止 4,500千円/人) (4) 補正予算の概要 事務費等の節減による減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 @9,500千円×1.5名=14,250千円									
財 源 内 訳									
予算額		繰入金						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△637	△637						0	353
現計額	990	990						0	